



新成人みんなの 思い出に

成人式実行委員会委員長
てるみ
高松 輝海 さん

実行委員それぞれ学業や仕事があり、会議に集まることが大変でしたが、出演者への声掛けなど、みんなで献身的に協力し合い、形にすることができました。アトラクションの内容は、参加してくれる新成人の個性を生かすことを意識して企画してきたので、みんなの思い出になれば良いと思っています。成人式を無事に終えることができ、ホッとしています。まずは、友人との再会をゆっくりと楽しみながら、これから成人として、仕事や生活、趣味などを充実させたカッコイイ大人になれるよう頑張ります。



【実行委員で記念撮影】

成人式を盛り上げたい

昨年8月28日、県内に在住する新成人6人と翌年に新成人となる2人の計8人で構成された成人式実行委員会が活動を開始しました。前日のリハーサルまでに10回の会議を重ね、成人式のアトラクションの企画、会場入り口の看板やプログラムのデザインなどを手掛けました。当日はアトラクションの司会を務め、自分たちで呼び掛けをして参加者を募集した「令和最初ののど自慢」では、6人の新成人が気持ちよく込めた歌で会場を沸かせました。



▲令和最初ののど自慢



▲成人式実行委員会でデザインした看板とプログラム

新成人みんなの思い出になるよう工夫を凝らした企画により会場は終始盛り上がり、成人式終了後、実行委員たちは無事に役割を成し遂げた安堵と満足の表情を浮かべていました。

アトラクションのオープニングを飾った新成人による漫才



令和2年
十和田市
成人式

感謝と志を胸に 二十歳の門出

穏やかな天気となった1月12日、市民文化センター1で令和初の成人式が行われ、男性278人、女性261人、計539人の新成人が参加しました。

式典前、会場の外やロビーで記念撮影をする姿や友人との再会を喜ぶ笑顔が多く見られ、にぎわいをみせました。また、一緒に会場にきた保護者は、立派に成長した我が子の晴れ姿に目を細めていました。

式典では、小山田市長から「夢を追う勇氣」という言葉が贈られ、新成人は真剣な表情で聞き入っていました。

続いて、新成人を代表して、戸田和輝さんと西野颯希さんが誓いの言葉を述べました。

式典終了後は、新成人を中心に組織された「成人式実行委員会」が企画したアトラクションが行われ、よさこいやのど自慢、抽選会で会場が大いに盛り上がりました。

これから、それぞれの道を歩んでいく新成人。夢や目標、成人としての自覚や責任をしっかりと胸に刻み、新たな一歩を踏み出しました。

成人の誓いをした新成人代表



新成人代表
戸田 和輝 さん

現在も十和田市に住み、社会人として頑張っています。新たな家族も増え、内面も成長できたと思います。両親、先生、友人への感謝の気持ちをいつまでも胸に、これからの人生も楽しく歩んでいきます。

新成人代表
西野 颯希 さん

新成人代表
西野 颯希 さん

十和田市に帰ってくると、自然や人の温かさに癒され、素敵な魅力を感じさせられます。これからは、十和田市の魅力を感じるだけでなく、伝え共有し、一歩ずつ自分の人生を歩んでいきます。

